

2024年5月15日

東京医科大学医学部 看護学科 2023年度 卒業生の就職先からの評価 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

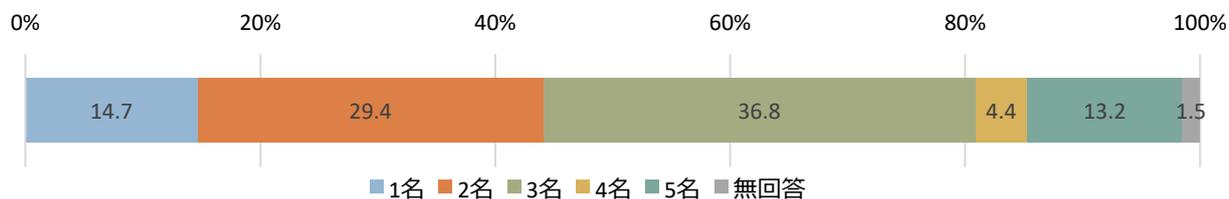
調査期間：2024年3月1日～3月31日

調査対象：各部署において東京医科大学医学部看護学科卒業1年目の看護職を評価できる方

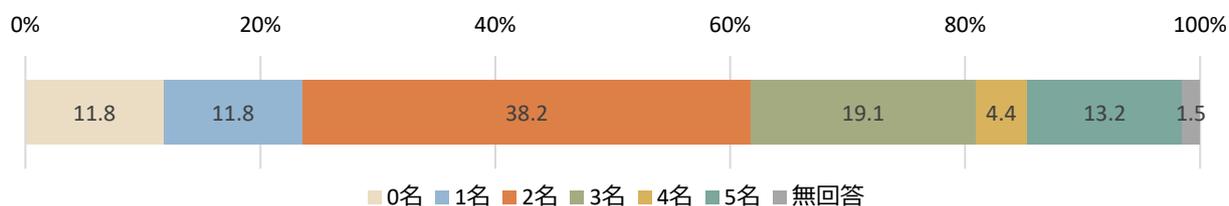
回収率：配布数85通（17部署に5部ずつ配布）、回収数68通、回収率80%

調査方法：看護学科より東京医科大学病院看護部に調査依頼を行い、看護部より、各部署の就職1年目の看護職を評価できる方に調査票が渡された。調査票の回収は看護部にて行い、その後教育IRセンターで分析を行った。

**Q1. 東京医科大学医学部看護学科の卒業生で、2023年の年度初めに部署に配属になった1年目の看護職の方は何名でしたか。**



**Q2. 上記のうち、現在就業している方は何名ですか。**



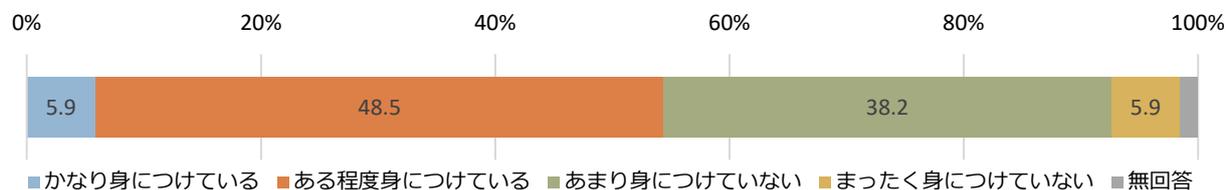
・減少人数：3人→2人（12件）、2人→1人（3件）、2人→0人（3件）、1人→0人（5件）

**Q4. 部署にいる卒業生全体が東京医科大学医学部看護学科の教育到達目標をどの程度身につけていると思いますか。**

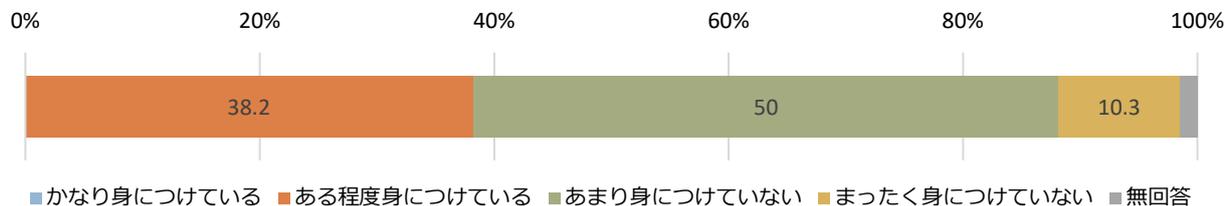
1. 人間の生命と尊厳を尊重し、高い倫理観に基づいた健全な援助的人間関係を形成できる。



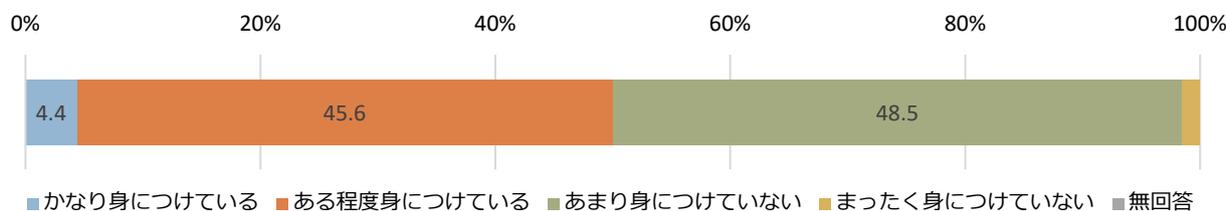
2. 「自立と自律」に価値を置き、科学的根拠に基づく看護判断と看護実践ができる。



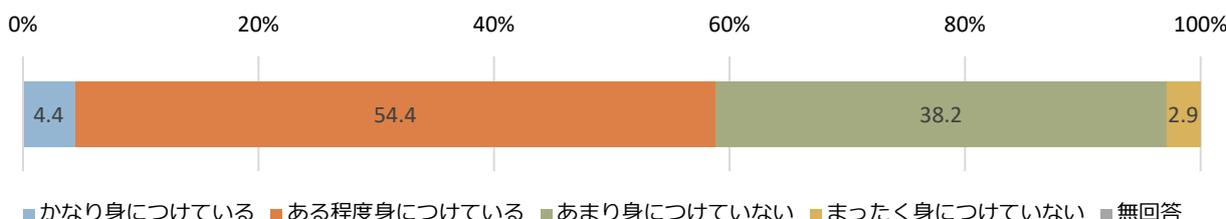
3. 保健医療、看護、福祉サービスを統合的かつ継続的に提供するために必要なリーダーシップとマネジメントの能力を養う。



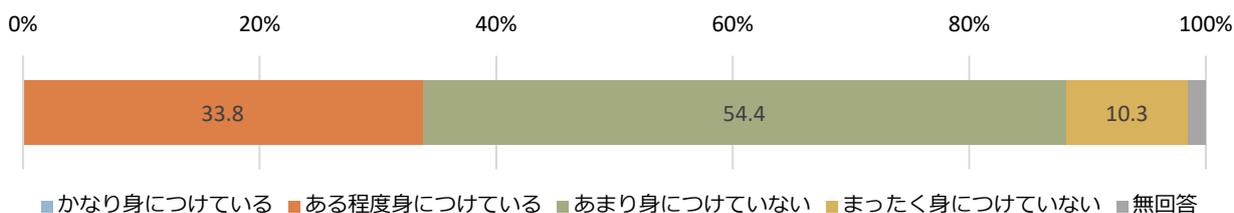
4. 人々の生命や健康への脅威、生活の破たんに対して、幅広い視点から問題解決のための方策を考え、行動できる。



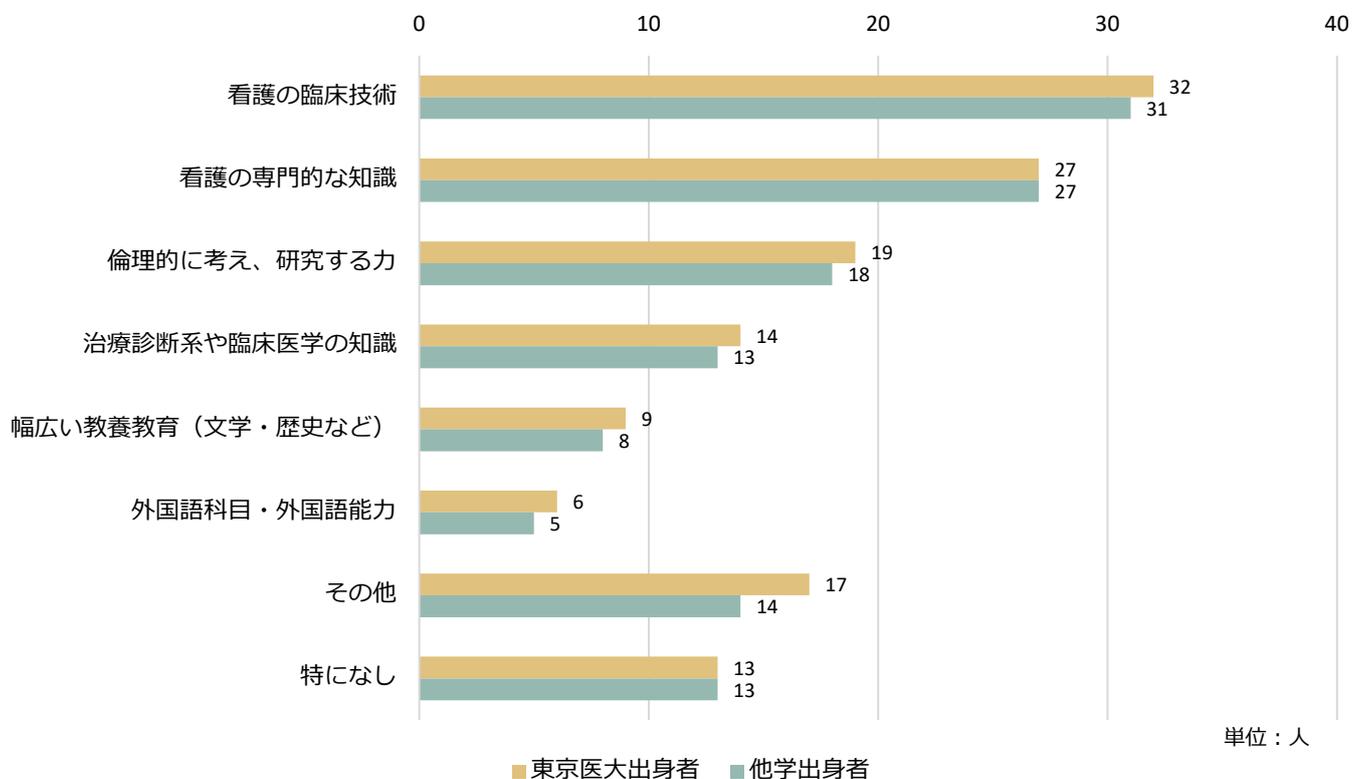
5. 生涯にわたって看護専門職として自己研鑽する能力と、看護の価値や専門性を発展させる力を養う。



6. 国際的な視野を持って、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献できる能力を養う。

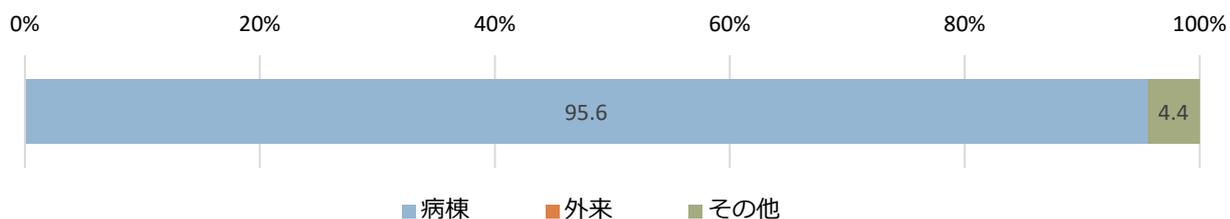


**Q5. 「東京医科大学医学部看護学科出身者」と「他学出身者」の1年目の看護職について、基礎教育課程の在学中にもっと身につけておいて欲しかったことを、それぞれ選んでください。**



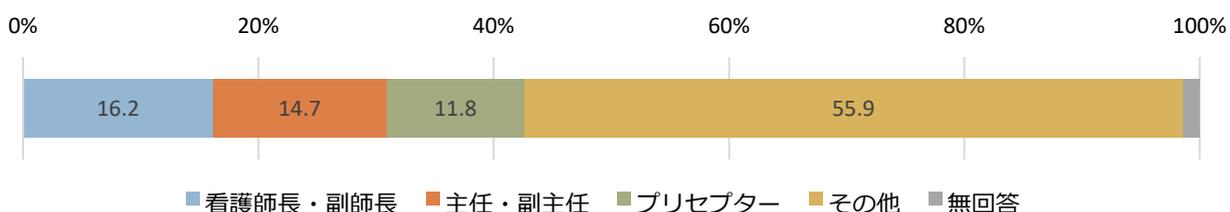
**回答者の属性**

**Q6. 所属部署の種類をお答えください。**



その他 ・病棟、外来一体型の部署（2件） ・EICU

**Q7. 所属部署における職位や役割をお答えください。**



その他 ・指導係（22件） ・チームリーダー（6件） ・スタッフ（8件）